

純真短期大学 学修の成果に係る評価及び卒業の認定にあたっての基準

◆学修の成果に係る評価（成績評価）の基準

成績評価の基準は以下の通りです。成績評価は、定期試験の成績、授業におけるレポートの成績、出欠状況を考慮して行われます。各授業科目の詳細については、講義要項（シラバス）の「成績評価の方法」を確認してください。

評語	素点評価	GP (グレード・ポイント)	判定
S	100点～90点	4.0	合格
A	89点～80点	3.0	
B	79点～70点	2.0	
C	69点～60点	1.0	
E	59点以下、 もしくは定期試験及び追試験又は再試験を 欠席した者	0	不合格
F	受験資格がない者	0	

【GPAの計算方法】

①学期別 GPA:

$$\text{GPA} = \frac{\text{当該学期における（成績評価を受けた科目の GP} \times \text{成績評価を受けた科目の単位数）の合計}}{\text{当該学期において成績評価を受けた授業科目の単位数の合計}}$$

②通算 GPA:

$$\text{GPA} = \frac{\text{入学以来の（成績評価を受けた科目の GP} \times \text{成績評価を受けた科目の単位数）の総合計}}{\text{入学以来の成績評価を受けた授業科目の単位数の総合計}}$$

◆卒業の認定にあたっての基準

【卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

本学では、建学の精神を理解するとともに、教育理念・教育目的に沿って設定された教育課程（カリキュラム）を履修して所定の単位を修得し、卒業に必要な次の能力を備えた者に卒業を認定して学位が授与されます。

学科	卒業時に求められる能力（学習成果）
食物栄養 学科	<p>【知識・理解・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養と健康に必要な専門的知識を修得している。 2. 望ましい健康的な食生活の実践について理解している。 3. 食事作りに関する実践的な技能を身に付けている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 多面的な視点から問題を解決する対応方策を考えることができる。 2. 食と栄養の専門家として実行すべきことを実態に照らして判断し、選択することができる。 3. 健康増進の意図やねらいを、栄養指導を通じて表現することができる。 <p>【関心・意欲・態度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 食を取り巻く社会の現状に関心を持っている。 2. 給食管理に責任感を持って、協働して取り組もうとする意欲を持っている。 3. 食を通じた健康づくりを尊重する態度を身に付けている。
こども学科	<p>【知識・理解・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育・教育に必要な専門的知識を修得している。 2. 子どもの心身の発達特性や健康について理解している。 3. 保育・教育の実践的な技能を身に付けている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 多面的な視点から問題を解決する対応方策を考えることができる。 2. 保育者として実行すべきことを実態に照らして判断し、選択することができる。 3. 保育・教育の意図やねらいを、保育実践を通して表現することができる。 <p>【関心・意欲・態度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもを取り巻く社会の現状に関心を持っている。 2. 保育・教育に責任感を持って、協働して取り組もうとする意欲を持っている。 3. 子どもの権利と最善の利益を尊重する態度を身に付けている。

【学科別 卒業時の必要単位数と卒業時に授与される学位】

学科	卒業要件					授与される 学位
	区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	合計	
食物栄養学科	教養教育科目	4単位	2単位	8単位	14単位	短期大学士 (食物栄養)
	専門教育科目	20単位	-	28単位	48単位	
	小計	24単位	2単位	36単位	62単位	
こども学科	教養教育科目	4単位	2単位	6単位	12単位	短期大学士 (幼児教育)
	専門教育科目	10単位	-	40単位	50単位	
	小計	14単位	2単位	46単位	62単位	

(令和6年5月1日現在)